

横浜市都筑区民文化センター ボッシュホール グランドオープン

横浜市の都筑区民文化センター「ボッシュホール」が16日、グランドオープンを迎えた。センターの整備を条件に市有地の活用方法を定める事業で、事業者選ばれたボッシュ社を代表とするグループが同社の新本社と一体的に建設。ホールを中心に展開される文化芸術活動と世界的企業によるイノベーションがシナジーを生み、都筑区全体の魅力向上につながる期待されている。

約300席のホールなどを備えた区民文化センターの設計・施工は竹中工務店が担当した。最新鋭の研究機能を持つ延べ約5.3万㎡のボッシュ本社は大林組が設計・施工を手掛けた。

横浜市

2006年度の土地取得以降、区民文化センター整備に向けた検討を行ってきました。区民の長年の要望を受け、財政的な課題がある中で事業化できる手法を探るため、サウンディング型市場調査を実施しました。その結果、民間活力を導入した文化施設整備が可能と判断し、事業提案型の土地活用事業を実施することとなりました。

18年6月に事業者を公募し、選定委員会で審査・選定を行った結果、ボッシュ社を代表とするグループを事業者に決定しました。就業人口の増加により、周辺商業施設などへの好影響が期待できること、広場空間の整備・活用など地域活性化に貢献する取り組みがあることなどが評価されました。

人々が集う温かな交流の場に

「横浜市中期計画2022-2025」では、政策の一つとして「市民に身近な文化芸術創造都市の推進」を掲げており、「地域の文化拠点の機能強化を進め、身近な場で文化芸術に触れることのできる機会を提供することで、あらゆる人の心豊かな生活と、誰もが対等な関係でかわりあえる共生社会の実現に寄与しています」としています。今回完成した区民文化センターは、地域に根差した個性ある文化の創造に寄与する「地域文化芸術活動の拠点」と位置づけられています。施設はネーミングライツを取り入れ、「ボッシュホール」として運用され、スポンサー料は、施設の管理経費に充当するとともに、文化振興・にぎわい創出等へ活用させていただきます。

最新のテクノロジーで世界をリードするボッシュ社が、本社機能の移転先として横浜を選んでいただいたことは、大変光栄なことです。本事業により、横浜市都筑区にイノベーション創出と地域文化芸術活動の拠点が誕生します。最先端の技術とアイデアを持つボッシュ社とともに、横浜から日本や世界の持続的な成長につながる新たなイノベーションを発信し、多くの人々が集う温かな交流の場を生み出していきたくと考えています。本事業が、都筑区全体の魅力を高めるとともに、区の新たなシンボルになることを期待しています。



施工のポイント

本工事は、約300席の劇場を主体とする建物の建設です。当社はホール棟の地下1階柱頭の地震装置、地上躯体工事および地下も含む全体の仕上・設備工事を担当しました。2023年5月、地下躯体が完成した状態で引き渡しを受け、工事着手しました。

ポイントとなったのは、限られた敷地の中で、隣接する他社施工区と同時に工事を進め、14カ月という工期を厳守することでした。ホール建設工事は、防振床・壁工事や舞台機構といったホール特有の工事が多く、多くの時間がかかります。さまざまな生産性向上策を採り入れ、効率化を図りました。免震上部基礎や免震エプロンの一部、客席段床の蹴上げ部分などをPC化。工程短縮の最大ポイントであった躯体工事と防振床・壁および段床工事を並行して進めるため、躯体工事用足場を工夫し、床工事との同時施工を完了しました。

敷地一杯に建物を建てるため、仮設ヤードの確保に頭を悩ませましたが、隣接する横浜市営地下鉄の高架下を賃借でき大変助かりました。ボッシュ棟の仮使用が始まる24年4月には引き渡さなければならない箇所があり、タワークレーンを当初予定より1カ月早く解体して、代わりに屋上に小型のクレーンを2台設置する変更も行っています。

全員が自分事として問題解決を図り、主役として輝いてほしいという思いを込めて、作業所運営のスローガンは「一人一人が主役になって、最高の舞台を作り上げよう」としました。安全面では、日常の安全活動に加え、3分KY、VRによる災害体験やラジオ体操指導なども採り入れ、マンネリにならないよう気を付け全工期、無事故・無災害を達成することができました。

建設業の仕事は、建物を建てることではなく、そこを利用するすべての人々が幸せになれる空間を造ることだと思います。本施設が、人々に感動と幸せを届ける空間になることを願っています。

株式会社竹中工務店 横浜支店 作業所長 米本高之

設計コンセプト

都筑区民文化センター ボッシュホールは、官民連携プロジェクトとして、「歴史ある都筑の文化とグローバルテクノロジー企業のFusion(融合)による、新しい未来型文化拠点づくり」をコンセプトに、ボッシュグループ研究開発拠点(ボッシュ棟)と同一敷地内に一体で計画されました。ホールとその付帯施設の他、区民が利用する音楽練習室、会議室、ギャラリー等の機能を持っています。ボッシュホールとボッシュ棟は大屋根を持つプラザを介して並置しており、今後の活動連携によるFusion(融合)が期待されています。

ボッシュホールの外装は、ボッシュ棟と共通形状のアルミルーバーを3色ランダムに塗り分け、過去・歴史と未来が地層のように折り重なる様子を表現しました。また内装は、外部空間からホール内部に向かって地層の中に入り込んでゆく空間体験をイメージし、プラザと連続するエントランスホールから、天然木材による吹き抜け階段や、アースカラーを基調とした塗壁や水平ルーバー材等によるホワイエを経由し、折れ壁が水平に積み重なるホール内部へとつながってゆく空間構成となりました。

300人強を収容するホールは、可動式の音響反射板を設け、音楽や演劇などの多目的な利用を可能としています。また、隣接する市営地下鉄からの騒音・振動に十分配慮した設計施工を実施しました。都筑区とボッシュ関係の皆様にもくみり込んでもらえるよう願っております。

株式会社竹中工務店 東京本店設計部第1部門設計2グループ 正田智樹

過去と未来が折り重なる地層を表現した縦縞

ここから始まる都筑の文化芸術創造

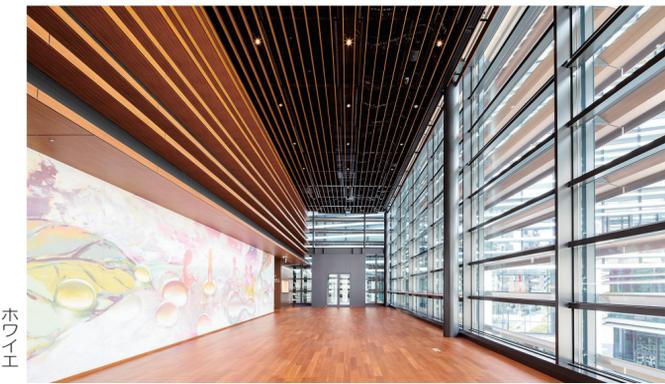


7種のより糸を使用したつれ織りにより地層を表現した縦縞

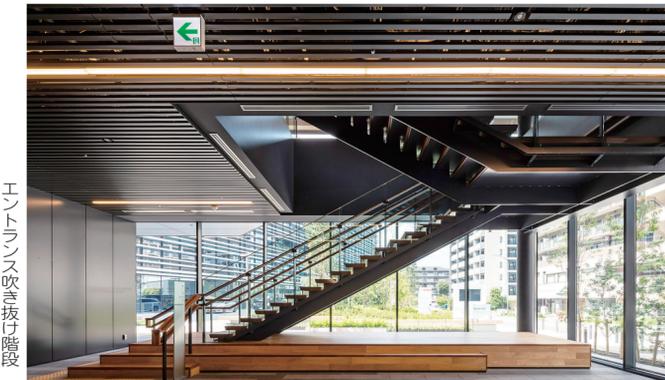
工事概要

- 工事名称 / (仮称) Bosch Fusion Project 都筑区民文化センター棟
- 建築主 / ボッシュ株式会社
- 所在地 / 横浜市都筑区中川中央1丁目9-1、2
- 設計・監理 / 株式会社竹中工務店
- 施工 / 株式会社竹中工務店
- 敷地面積 / 12,037.66㎡
- 延床面積 / 5,201.60㎡
- 構造 / RC一部S、SRC造(免震)
- 階数 / 地下1階地上4階
- 工期 / 2023年5月8日~2024年8月15日

撮影/株式会社エスエス 島尾望



ホワイエ



エントランス吹き抜け階段



ギャラリー



リハーサル室



ホール

■ 設計施工 ■

竹中工務店

横浜支店

横浜市西区花咲町 6-145
電話 045(321)1261

■ 電気設備工事 ■



HEXEL Works Inc. 横浜支店

横浜市中区本町 4-40 電話 045(264)4388

■ 空調・給排水設備工事 ■



朝日工業社 横浜支店

横浜市中区山下町 23 電話 045(201)9772

<p>施工協力会社</p> <p>免震装置(LRB-RB-SSR) 工事 オイレス工業株式会社 東京都品川区北品川 6-7-29 電話 03(5422)8308</p> <p>フリーショールーム 工事 株式会社 小笠原 福岡市博多区博多駅前 6-12-25 電話 092(431)2751</p> <p>移動間仕切、トイレース工事 コマニー株式会社 東京都千代田区西神田 3-9-1 電話 03(6261)1070</p> <p>塗装工事 佐藤興業株式会社 横浜支店 横浜市旭区本村 104-3 電話 045(364)8681</p> <p>クレーン工事 潮井利興業株式会社 横浜市鶴見区平安町 1-57-7 電話 045(521)7651</p>	<p>鋼構造物事業 有限会社 新栄建設 東京都世田谷区大原 2-5-4 電話 03(6265)7666</p> <p>サイン工事 スタッフナインハット株式会社 東京都中央区築地 1-5-11 電話 03(5550)3800</p> <p>家具工事 株式会社 清藤家具製作所 埼玉県比企郡ときがわ町大字玉川 4766-1 電話 0493(65)1206</p> <p>製作金物工事 株式会社 タイアップ21 東京都江東区大島 3-15-17 電話 03(5636)6080</p> <p>PC材料納入 株式会社 DTプレコン 茨城県常陸大宮市小場 4956 電話 0295(52)8081</p> <p>左官工事 株式会社 浪花組 東京都港区赤坂 4-14-14 電話 03(3584)1571</p>	<p>鋼製建具工事 文化シャッター株式会社 首都圏ビル建材支店 東京都文京区小石川 1-1-1 電話 03(5844)7670</p> <p>消火設備工事 ホーチキ株式会社 横浜支店 横浜市西区高島 1-1-2 電話 045(227)2501</p> <p>シーリング工事 株式会社 マサル 東京都江東区佐賀 1-9-14 電話 03(3643)5859</p> <p>外装アルミルーバー工事 株式会社 マツナガ 名古屋市中区元宮元町 4-86-1 電話 052(757)3221</p> <p>とび工事 目黒建設株式会社 横浜市金沢区富岡東 2-1-22 電話 045(349)5933</p>	<p>舞台設備工事 森平舞台機構株式会社 東京都台東区花川戸 2-11-2 電話 03(3842)1621</p> <p>石工事 矢橋大理石株式会社 東京都文京区千石 2-8-13 電話 03(5981)2362</p> <p>ガラス工事 株式会社 山田商店 東京都大田区大森南 2-15-6 電話 03(5705)8801</p> <p>鉄骨階段工事 株式会社 横森製作所 東京都渋谷区笹塚 1-47-1 電話 03(3460)9222</p> <p>超速硬化ウレタン塗膜防水工事 株式会社 ワプル 東京都墨田区亀沢 3-10-4 電話 03(5637)4691</p>
---	--	---	---

順不同

ボッシュ、新本社兼研究開発施設から 未来のモビリティ形成を促進



ボッシュ株式会社

独ロバート・ボッシュの日本法人である当社は、自動車機器、電動工具、産業機器など幅広い分野で事業を展開しています。このたび、本社機能を横浜市都筑区に移転し、東京・横浜に点在していた8拠点を新本社と同区牛久保との2カ所に集約しました。部門間の連携強化、効率的な運営、迅速な意思決定を実現し、研究開発のスピードアップ、シナジー効果の最大化、競争力強化を見込んでいます。最新鋭の設備を備えた本社・研究開発拠点を活用し、イノベーション創出を加速します。

首都圏の拠点集約、地域のにぎわいに貢献

新本社の整備にあたり、横浜市の事業提案型土地活用事業に参画しました。事業構想に深く共感し、当社の事業戦略と合致すると判断したためです。プロジェクトマネージャーとして不動産開発の専門知識と経験を持つジョーンズラングラサルを迎え、文化施設的设计・施工で豊富な実績を誇る竹中工務店とともにコンソーシアムを結成しました。提案の採択後、プロジェクト体制のさらなる強化を図るため、大林組がボッシュ棟の設計・施工会社として新たに加わりました。この協力体制により、地域社会への貢献と当社の事業成長を両立することができました。

同時に整備した都筑区民文化センターは、ネーミングライツにより2035年3月まで「ボッシュホール」として運用されます。当社の名前を冠した施設を地域の皆さまに利用いただくことで、ボッシュのブランドを知っていただき、親しみを感じていただければと考えております。

新本社をより開かれた場所にする中で地域に貢献していきたいと考え、都筑区と「地域活性化に関する包括連携協定」を締結し、敷地全体を「Bosch Forum Tsuzuki」と命名しました。地域のにぎわいの醸成やブランド認知向上に向けた施策の一つとして、一般の方も利用可能なカフェ「café 1886 at Bosch」もオープンしました。ドイツに関連したメニューも取りそろえ、自動車部品や電動工具といったボッシュ製品も店内に展示されています。カフェという親しみやすい場所を通じて、当社の事業への理解を深めていただく機会になればと考えています。



施工のポイント

約12,000㎡の敷地に2棟の建物を建設する工事のうち、ボッシュ棟全体と、ホール棟地下部分の施工を担当しました。接道高低差が4mという条件下で、掘削深さ16m、東面95m、西面42m、東西143mの台形型の地下構造物建設を、後工程に影響しないよう期日厳守で進める必要がありました。地下鉄骨工事をスムーズに進めるため、山留め支保工との干渉を回避できるアスアンカー工法を採用。敷地境界まで余裕がないことから、通常より省スペースで施工できる当社独自の鋭角アンカーを用いました。

建築のおもしろさが感じられる現場

地上部は、各階それぞれ違う場所に吹き抜けがあるところが見せ場となっています。外装はガラスにアルミルーバーを取り付けたこだわりのデザイン。仕上げも木をふんだんに使った非常に凝った作りです。すべてにおいて高い品質と工程順守が絶対条件であることから、さまざまなための調整が極めて重要になりました。

安全面では、吹き抜け部が多いため高所作業時の注意喚起に特に力を入れたほか、カーテンウォール取り付け時の落下物防止にも気を使いました。施工管理のポイントは「QCDS E (品質・コスト・工程・安全・環境)」のすべてにバランスよく気を配ること。ありきたりですが、現場運営に最も大切なのはコミュニケーションです。若手メンバーも多かったため、壁をつくらず、話しかけやすい環境を心がけました。「世の中に一つしかないものを作り上げる」という建築のおもしろさや達成感を感じられる現場でした。

工事中からボッシュ社員の方々も何度も見学に来られ、その思い入れをひしひしと感じていました。そのような工事に携わることができ、光栄に思います。こだわりのつまったこの建物が長く愛されることを願っています。

株式会社大林組 ボッシュ都筑工事事務所 所長 中島保男

サステナビリティへの取り組みを体現する新社屋

設計コンセプト

横浜の起伏に富んだ地形と豊かな自然に囲まれた環境にボッシュの新しい研究所が誕生しました。「緑豊かな自然とつながるワークプレイス」というコンセプトのもと、デスクワークとモノづくりが共存する「ラボのようなオフィス」の実現を目指しました。

緑豊かな自然とつながるワークプレイス

外装には日差しと視線を制御するルーバーを設け、その中に「丘陵地がよく見える場所」「隣接建物無く視線が抜ける場所」等、周辺環境に合わせたバルコニーを配置しました。センサーで、温湿度、花粉、PM2.5等の値を計測し、条件の良い時間帯にバルコニーの窓を自動で開放することで自然換気を行います。

窓が開くことで、「風」や「音」の導入による不均一な空間が生まれます。フリーアドレス制を導入しているため、静けさを求める人は静かな席に、風を感じながら働きたい人は窓際の席に移動することができます。

不均一な空間は従業員の方々の「移動」を促し、偶発的なコミュニケーションを誘発します。一般的なオフィスでは問題視される「風」や「音」に「対応」しようとするのではなく、自ら「適応」する方がサステナブルな思想にも合っていると考えました。

変化する環境の中で、自分自身で感じ、考え、行動することが、新たなイノベーションの創出につながることを願っています。

株式会社大林組
本社設計本部建築設計第十一部 建築設計第一課 課長 逸見篤俊



インディビジュアルゾーン

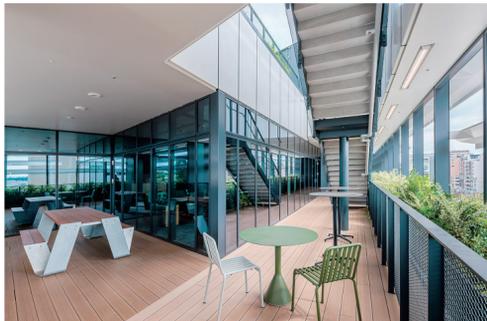


人の移動を促すアトリウム

工事概要

- 工事名称 / (仮称) Bosch Fusion Project
- 建築主 / ボッシュ株式会社
- 所在地 / 横浜市都筑区中川中央1丁目9-1、2
- 設計・監理 / 株式会社大林組
- 施工 / 株式会社大林組
- 敷地面積 / 12,037.66㎡
- 延床面積 / 53,465.01㎡
- 構造 / S・RC・SRC造
- 階数 / 地下2階地上7階
- 工期 / 2022年1月1日～2024年9月30日

写真提供 / 株式会社大林組



周辺の緑豊かな自然とつながるバルコニー



コミュニケーションゾーン

設計・施工



株式会社大林組

東京都港区港南 2-15-2
電話 03(5769)1111

電気設備工事

Kinden きんでん 横浜支社

横浜市西区みなとみらい 2-3-5 電話 045(683)3456

空調設備工事



東洋熱工業株式会社 東京本店

東京都中央区京橋 2-5-12 電話 03(5250)4146

衛生設備工事



須賀工業株式会社 横浜支店

横浜市神奈川区鶴屋町 3-30-8 電話 045(312)2021

<p>施工協力会社</p> <p>鉄骨工事 株式会社 アイ・テック 東京都中央区日本橋船場町 1-2-10 電話 03(5652)3378</p> <p>塗膜防水工事 株式会社 アイビー防水 埼玉県草加市氷川町 2104-1-4F 電話 048(947)6161</p> <p>型枠工事 株式会社 荒井工務店 東京都足立区東綾瀬 1-17-3 電話 03(3606)7690</p> <p>スタッド溶接工事 株式会社 アンカー商事 東京都板橋区坂下 3-29-1 電話 03(3969)2651</p> <p>橋載・外構工事 イビデングリーンテック株式会社 東京都中央区日本橋馬喰町 1-14-5 電話 03(5847)8372</p> <p>天井吸音パネル工事 株式会社 インターオフィス 東京都港区南青山 1-2-6 電話 03(5771)7631</p>	<p>防水工事 株式会社 A. BMツツガシ 埼玉県越谷市千間台東 1-6-19 電話 048(971)6666</p> <p>鉄筋工事 株式会社 大西工業所 神奈川県藤沢市葛原 1044-1 電話 0466(47)0024</p> <p>軽鉄・ポード工事 株式会社 オクジュ 東京都千代田区神田錦町 1-19-1-3F 電話 03(3293)0910</p> <p>鉄筋工事 株式会社 小黒組 東京都江東区亀戸 2-17-15 電話 03(3683)7511</p> <p>金属製建具工事 株式会社 神奈川ナブコ 神奈川県横浜市西区花咲町 7-150 電話 045(323)0725</p> <p>金属パネル工事 菊川工業株式会社 東京都墨田区菊川 2-16-12 電話 03(3634)3231</p> <p>室内補修工事(壁面緑化・フロンター緑化) 株式会社 グリーバル 東京都港区芝 1-12-7 電話 03(5444)8725</p>	<p>塗装工事 建装工業株式会社 千葉県市川市田尻 2-4-20 電話 047(314)2420</p> <p>建具工事 三和シャッター工業株式会社 首都圏支店 横浜市港北区新横浜 2-5-5 電話 045(478)0038</p> <p>型枠工事 伸栄建設株式会社 横浜市南区別所 3-8-12 電話 045(341)4780</p> <p>金属工事 株式会社 タイアアップ21 東京都江東区大島 3-15-17 電話 03(5836)6080</p> <p>硝子工事 株式会社 田中ガラス 東京都練馬区大泉学園町 7-20-13 電話 03(3925)2484</p> <p>左官工事 東京建材工業株式会社 東京都台東区東上野 2-12-6 電話 03(3834)2231</p> <p>AV工事 株式会社 東和エンジニアリング 東京都千代田区東神田 1-7-8 電話 03(5833)8310</p>	<p>軽鉄・ボード工事 トップライズ株式会社 東京都中央区八丁堀 2-25-10 電話 03(3553)1368</p> <p>サイン工事 株式会社 トモエ 東京都台東区入谷 2-22-12 電話 03(3875)0061</p> <p>各種地下鉄骨他鋼造工事 トラスト・ワン株式会社 東京都千代田区岩本町 3-2-4 電話 03(6809)9271</p> <p>仮設ハウス工事 日建リース工業株式会社 千葉支店 千葉県八街市八街 143-57 電話 043(440)0680</p> <p>グラブアンカー工事 日本基礎技術株式会社 首都圏支店 東京都渋谷区幡ヶ谷 1-1-12 電話 03(5365)2900</p> <p>トップライト工事 パナニック環境エンジニアリング株式会社 東京都港区浜松町 1-19-16 大阪府吹田市垂水町 3-28-33</p> <p>塗装工事 平岩塗装株式会社 東京都大田区千鳥 2-9-3 電話 03(3759)9198</p>	<p>金属工事 墨東建材工業株式会社 埼玉県越谷市七左町 8-100 電話 048(966)5711</p> <p>腐土工事 株式会社 松村組 東京都品川区西五反田 2-4-2 電話 03(3494)1341</p> <p>仮設給排水工事 株式会社 三石設備コンサルタント 横浜支店 横浜市青葉区つじが丘 7-12 電話 045(981)9971</p> <p>鉄骨工事 株式会社 望月鉄工所 静岡県富士宮市上井出 2719-3 電話 0544(66)4010</p> <p>土工事 ユタカ鋼業株式会社 東京都北区神谷 3-41-3 電話 03(3902)7671</p> <p>内装仕上工事 株式会社 吉村装工 東京都新宿区新宿 1-5-9 電話 03(5369)3728</p> <p>順不同</p>
--	---	--	--	--